

事前評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会

平成24年10月22日(月)

研究課題	アニオン交換型燃料電池用電解質膜の研究開発	
研究期間	平成25年度～26年度	
	評価項目	平均点
	研究の背景	3.0
	研究目的の妥当性	3.8
	研究内容の合理性・新規性	3.4
	研究予算の妥当性	3.6
	目的達成の可能性	3.2
	期待される研究成果	4.2
	予備研究の状況	3.4
	総合評点	3.5
<p>本研究は、クリーンエネルギーとして注目されている燃料電池の中で、高分子電解質膜を使用する固体高分子形燃料電池の一つとして、アニオン交換膜を用いた燃料電池の開発を目的とする。アニオン交換型燃料電池は、高価な白金以外の触媒を利用でき、燃料として液体も使えるところに特長がある。しかし、現状のアニオン交換型燃料電池は、プロトン交換型燃料電池に比べ運転可能時間が非常に短いなどの欠点があるため、これらの課題をどのように克服するかが重要である。アニオン交換膜の開発には検討項目が多いが、検討するアニオン交換基の候補が決まっているようであり、研究の進展を期待する。</p>		